

令和7年度 歩行空間における移動支援サービスに関する現地事業 提案書

1) 応募者等	
団体名称 (市区町村または地域の協議会等の名称を記載。)	〇〇市または、△△協議会
関係機関・部署 (協議会で応募申請する場合、予定している全ての団体について記載。)	
機関名 (市区町村または地域の協議会等の名称を明記。)	〇〇市 〇〇協議会 〇〇観光協会 …

2) バリアフリーに関する取組の状況
<p>(バリアフリーに関する取組概要、バリアフリー調査の実施状況、バリアフリー調査結果の活用状況を記載。)</p> <p>*具体的な取組がなく、令和7年度よりバリアフリーに関する取組を実施する場合、各項目に計画内容を記載。</p> <p>【バリアフリーに関する取組概要】 (応募団体がこれまで実施しているバリアフリーに関する計画やプロジェクト、その実施概要を記載。今後計画している内容も含めて記載。)</p> <p>【バリアフリー調査の実施状況】 (応募団体がこれまで実施しているバリアフリー調査の背景・目的、実施体制、調査内容、調査方法実施頻度を具体的に記載。)</p> <p>「バリアフリー調査」とは、観光マップ、避難ルートマップの整備や道路のバリアフリー化の検討等のために歩行経路や公共施設等のバリアフリーの状況を確認するための調査のこととします。</p>

3) 事業の実施体制

(ア) 関係部署・団体

機関名	部署名	現地事業における役割
〇〇市	□□部〇〇課	全体管理、企画立案
〇〇市	□□部〇〇課	調査内容・方法の検討、調査計画の作成、現地調査
〇〇市	□□部〇〇課	調査内容・方法の検討、施設データの収集
〇〇市	□□部	オープンデータ化
〇〇協議会		調査内容・方法の検討、現地調査
〇〇大学	□□学部	現地調査、データの多用途活用の検討
株式会社〇〇	□□部〇〇課	データの多用途活用の検討
		...

(イ) 関係部署・団体との調整状況

(応募段階での関係部署・団体との調整状況、実現性を記載。)

4) 取組内容

① バリアフリー施設等データのリストアップ、収集の方法、収集対象とするデータの 種類及び数量

(現地事業で収集するデータの種類、収集の方法について、現時点で計画している内容を記載。)

【バリアフリー施設等データのリストアップ、収集の方法】

(現地事業で収集するデータの種類と、それらの収集方法を記載。現地事業では、地方公共団体等で保有するバリアフリー施設等のデータの活用を想定していることを踏まえ記載。)

【収集対象とするデータの種類及び数量】

(収集対象とするデータの種類及び数量について記載。)

② 現地事業で整備するバリアフリー施設等データの対象エリアとその考え方

対象エリア

〇〇県〇〇市〇〇地区 (対象面積 約〇〇km²)

【対象エリア選定の考え方】

(対象エリアを選定した理由を記載。また、バリアフリー基本構想を策定している場合はその旨を記載)

【対象エリア】

(地図上に現地事業の対象範囲を記載。)



対象エリア図

5) 将来のデータのメンテナンス

(現地事業で収集・整備するデータのメンテナンスについて、現時点で想定される方法や頻度について記載。
また、将来的にはほこナビDPを活用してデータ整備・更新の実施を想定した場合、現時点において想定される課題等についても記載。)

6) オープンデータに関する取組状況

【オープンデータ化の状況】

(地方公共団体の業務にて整備された様々なデータのオープンデータ化の状況について記載。)

【今後のオープンデータに関する取組・利活用の予定】

(今後のオープンデータ化に関する取組・利活用予定について記載。)

連絡窓口	[住所] 〒 [連絡担当者] 所属・役職 (フリガナ) 氏 名 [電話番号] [メールアドレス]
------	--